

8:1 アルタシャスタ王の治世に、バビロンから私といっしょに上って来た一族のかしらとその系図の記載は次のとおりである。

8:2 ピネハス族からはゲルショム。イタマル族からはダニエル。ダビデ族からは、ハトシュ。

8:3 ハトシュはシェカヌヤの孫。パルオシュ族からは、ゼカリヤと、系図に載せられた同行の者、男子百五十名。

8:4 バハテ・モアブ族からは、ゼラヘヤの子エルエホエナイと、同行の男子二百名。

8:5 ザト族からは、ヤバジエルの子シェカヌヤと、同行の男子三百名。

8:6 アディン族からは、ヨナタンの子エベデと、同行の男子五十名。

8:7 エラム族からは、アタルヤの子エシャヤと、同行の男子七十名。

8:8 シェファテヤ族からは、ミカエルの子ゼバデヤと、同行の男子八十名。

8:9 ヨアブ族からは、エヒエルの子オバデヤと、同行の男子二百十八名。

8:10 バニ族からは、ヨシフヤの子シェロミテと、同行の男子百六十名。

8:11 ベバイ族からは、ベバイの子ゼカリヤと、同行の男子二十八名。

8:12 アズガデ族からは、カタンの子ヨハナンと、同行の男子百十名。

8:13 アドニカム族からの者は最後の者たちで、その名はエリフェレテ、エイエル、シェマヤ、および彼らと同行の男子六十名。

8:14 ビグワイ族からは、ウタイとザクルと、同行の男子七十名。

8:15 私はアハワに流れる川のほとりに彼ら

を集め、私たちはそこに三日間、宿営した。私はそこに、民と祭司たちとを認めたが、レビ人をひとりも見つけることができなかった。

8:16 それで、私はかしらのエリエゼル、アリエル、シェマヤ、エルナタン、ヤリブ、エルナタン、ナタン、ゼカリヤ、メシュラムと、教師エホヤリブ、エルナタンを呼び集め、

8:17 彼らをカシフヤ地方のかしらイドのもとに遣わした。私は彼らにことばを授けて、私たちの神の宮に仕える者たちを連れて来るように、カシフヤ地方にいるイドとその兄弟の宮に仕えるしもべたちに命じた。

8:18 私たちの神の恵みの御手が私たちの上にあったので、彼らはイスラエルの子、レビの子、マフリの子孫のうちから思慮深い人、シェレベヤと、その子たち、およびその兄弟たち十八名を私たちのところに連れて来た。

8:19 また、ハシャブヤとともに、メラリの子孫のうちからエシャヤと、その兄弟と、その子たち二十名、

8:20 および、ダビデとつかさたちにより、レビ人に奉仕するよう任命されていた宮に仕えるしもべたちのうちから、二百二十名の宮に仕えるしもべたちを連れて来た。これらの者はみな、指名された者であった。

これらはエズラとともに第二次帰還者として、エルサレムに赴いた人々です。一度目は何かの理由で行けなくても、愛の主は再度チャンスを与えてくださるのです。主の戦いのために遅れを取ったと後悔するよりも、今方向を変えて戦いの仲間に加わりましょう。

エズラはそこから役に立つものたちを選みました。主の役に立つチャンスはいつでも開かれています。主のために決断できるものたちでチームを作るなら、そらは大きな力であり、主の栄光となります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

